

2024

ぶうげん  
びりあ

11

月号

No.369

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

## 短いからこそ

副校長 山口 優



昨年度の4月に転入し、早いもので1年半が過ぎようとしています。その間にも母島の素晴らしさを実感する場面が数多くありました。私自身、特に海が大好きで海の素晴らしさに感動することも多くありました。また、海以外にも『星』を眺めるのも好きで(全然、詳しくはないのですが)、以前はキャンプや海に行った時には夜遅くまで星空を眺めていました。

そんな星の話です。『紫金山(ツチンシャン)・アトラス彗星』って知っていますか? 8万年周期で地球に近づいてくる彗星です。ということは、前回地球から見たのが8万年前。。。縄文時代が約1万年前(幅は広いですが)。。。途方もないくらいスケールの大きな話になってきます。そんな『紫金山・アトラス彗星』が10月に母島でも見られるようになり、私も鮫ヶ崎展望台に登り、見に行ってきました。

『感動!!!!』決して、明るく輝いているわけではありませんが、肉眼でほうきの部分まで見ることができ、その存在感に思わず『すげええええ』と声が出てしまいました。そして隣にいらっしゃった島民の方とも感動を共有することができました。数多くある彗星の中でも肉眼でほうき部分まで見られる彗星はたいへん珍しいそうです。もう二度と見るのでできない彗星(あと8万年生きていれば見られるかもしれませんが。。。)。星の世界に比べれば、なんとも儚い人間の人生。。。だからこそ星の世界に感動しながらも、『短い時間を精一杯生きよう』と再確認しました。



11月もいろいろな天体ショーが見られます。皆さんも、ちょっと足を止めて、夜空を見上げてみてはいかがでしょうか。きっと、自分自身を見つめる良い時間になると思います。

### 【11月に見られる主な天体ショー】

皆既月食：11月8日(火) 18:08頃から21:50頃(最大19:59)

おうし座南流星群：11月4日(月)から5日(火) 月が暗いので見えやすい

しし座流星群：11月16日(土)から17日(日) 多くの流星が現れるが月が明るい

オリオン座流星群：11月27日(水)から28日(木) 数は少ないが新月

### 【お知らせ】

20年近く皆さんを見守ってきた、校門脇にある大時計が故障してしまいました。現時点では修理の目途がたっていません。『立ち止まったからこそ、見える景色がある』『時を忘れる島、母島』『変わらない、君でいて』皆様も「時が止まったからこそ、考えられるメッセージ」を考えてみませんか。よいメッセージを思いついたら、お気軽に山口までお知らせください。

中学校2年生は小笠原中学校と合同で村の中学生の代表として、10月19日（土）から21日（月）にかけて硫黄島訪島事業に参加しました。

事前学習では戦時中の硫黄島の様子が映され、硫黄島の戦いの生還者が語るドキュメンタリー映像を視聴し、生徒たちは言葉を失いながらも戦争の悲惨さを感じていました。また、実際に母島島内の戦跡を巡ったり、母島小中学校 PTA の方々が残して下さった戦争体験記を読んだりして、自分たちの身近な場所で戦争が行われていた事実を知り、平和について考え、準備を進めてきました。



船の上では、南硫黄島や北硫黄島を観察し、船内のアナウンスやバードウォッチングを楽しむ姿が見られました。硫黄島が目の前に現れるとすぐに「先生、米軍はどこから上陸したんですか。」と尋ね、じっと静かに島を見つめて思いを巡らせる場面も見られました。洋上慰霊祭では緊張しながらも自分たちの思いを込めた誓いの言葉を述べ、他学年の協力を得ながら一生懸命折った千羽鶴を届けることができました。

今後、事後学習を行い、12月の「総合的な学習の時間発表会」や1月の「学習発表会」に向けてまとめていきますので、ぜひ御覧ください。今回の貴重な経験を通して学んだ事とともに、誓いの言葉の中にもある『今平和に暮らせる自分たちにできること』を考えながら、次の世代に語り継いでいきます。



南硫黄島



硫黄島 摺鉢山



北硫黄島



硫黄島協会の講演会

### 母島中学校 誓いの言葉

小さい頃に「はだしのゲン」や「ひろしまのピカ」などの絵本を読み、衝撃を受けたことを覚えています。

硫黄島の学習を始める前は「硫黄島」「戦争」という言葉について「日本が負けたという事実」、「とても悲惨だったこと」、「なぜ戦争をするのか？」などの客観的なことしか考えられませんでした。

私たちは「硫黄島の戦いの厳しさを知り、平和を願おう」という目標を立て、硫黄島についての学習を進めていきました。

授業ではまず、実際に硫黄島で戦った人が語るドキュメンタリー映像を見ました。壕の中は40℃以上ととても暑く、食料や水もなく支援や援軍もない孤立無縁の中、泥水やうじを口に入れたり、炭を食べたりと、今の生活では考えられない過酷な状況が伝わってきました。アメリカ軍からの砲撃を受け、毎日戦死していく仲間たちを見ながら、上官から「1人10人殺せ」という命令が出たり、白旗をあげることも許されなかったりと、そのような現実が昔にあって想像しただけで胸が痛くなり、言葉になりませんでした。何よりも今もまだ、硫黄島の戦いで亡くなった方々の多くが家に帰れずに眠っているということも知りました。また、戦争が突然始まり硫黄島に住んでいる人達が島から離れなければいけなかった事実が、住んでいる人たちにとってとても大変で悲しかったと思います。

私たちの住んでいる母島にもたくさんの戦跡があることに驚きました。実際に港の方へ向いている大砲や義勇隊のお墓などを見て、自分の身近な場所で戦争が本当に行われていたんだと改めて感じ、私たちが戦争に巻き込まれず、平和に過ごせるのは当たり前ではないと思いました。そして、今はあたたかく毎日楽しい生活が送れる母島も、戦争で悲惨な毎日だったということを後輩たちに伝えていきたいと思っています。

たくさん犠牲者、悲惨な戦争の上で、今平和に暮らせる自分たちにできること。

4年後、私たちは政治に参加できる年になります。人を思いやる気持ちを大切に、私の選択で争いのない日本にしたいと思います。私の一票は小さいかもしれませんが、その一票と心を大切にしたいです。

私は、これから相手のことを考えて行動できる人になりたいです。相手のことを考えて理解することで身の回りで起こる小さな喧嘩から減らしていこうと思います。

平和について考え続けることやこの硫黄島学習で学んだことを後輩や次の世代に伝え、この先も平和な世の中が続くように自分にできることを考えながら生活を送っていきたくです。そして、戦争の悲惨さを忘れずに平和を願っていきたくです。

二度とこのような悲惨な戦争が繰り返されないよう、戦争について考え平和な世界を作り上げるために、今の自分たちにできることと向き合い、これからも精一杯生きていくことを誓います。

Hello everyone !

It is my great pleasure to share some of my thoughts on teaching and living here in Hahajima. This is my first time working in Japan, and I have been assigned to the southernmost island of Tokyo, Hahajima. From the moment I arrived, I knew I was stepping into a paradise—not only because of its stunning subtropical beaches and lush greenery, but also because of its incredibly warm-hearted residents.

As I teach at Hahajima Elementary and Junior High School, I am continually inspired by my students. They are dedicated and committed to learning English, showing a remarkable enthusiasm that brightens my days. It truly makes my heart full every time they greet me in English outside of school. Their passion for their studies is evident, and I have no doubt that they will achieve their dreams and goals in the future.

As I continue my journey here, I look forward to creating even more memories and learning from each of you. Thank you for reading.

みなさん、こんにちは。

授業や母島での生活についてお話しできるこの機会にととても感謝しています。日本で仕事をするのは初めてで、東京の最も南に位置する母島に配属されました。到着してから、見事な南国のビーチや青々とした自然はもちろん、温かい島民の方々と触れ合い、私は素晴らしい所へ来たのだと実感しました。

母島小中学校で教えながらも、私自身、児童・生徒の皆さんからいつも刺激を受けています。皆さんは英語に熱心で真摯に取り組み、毎日を明るくしてくれる熱意を見せてくれます。また、学校の外でも英語で挨拶をしてくれることが、本当に私の心を満たしてくれています。皆さんの学習への熱意は確かなものであり、皆さんが将来、夢をかなえると信じています。

ここでの生活はまだ続くので、たくさんの思い出を作ることや、皆さんから学ぶことを楽しみにしています。読んでくださり、有難うございます。



## 11の生活指導

### 生活目標

「落ち着いた学校生活を送ろう」

- ・教室の環境を整えよう。
- ・言葉遣いに気を付けよう。
- ・ものを大切にしよう。

### 安全指導 5日(火)

「校舎内での過ごし方」が、重点指導目標です。

落ち着いて学習に取り組み、安全な学校生活が送れるように、休み時間の校舎内での安全な過ごし方やルールなどについて指導します。

### 避難訓練 8日(金)

不審者が学校に侵入してきた場合を想定した避難訓練を行います。放送や指示をしっかりと聞きとり、指示どおりに冷静に行動できるよう訓練を行います。母島駐在所の協力のもと行っていきます。

## ロードレース大会について

### 大会当日の交通規制のお願い

今年度も母島小中学校ロードレース大会を実施いたします。

日時 12月14日(土)

午後1時20分～午後3時10分

それに伴い午後2時10分から午後3時頃まで交通規制を行います。規制解除は一斉に行い、解除時刻は早まることがあります。地域の皆様には、御迷惑をおかけいたしますが、子供たちの頑張る姿に、応援をよろしく願いいたします。詳細は別紙を御覧ください。

予備日 12月20日(金)

※ 実施時刻は同じです。



## 小学校 11月の校外学習について

- 12日(火) 南崎校外学習 5年生  
 13日(水) 北村校外学習 4年生  
 29日(金) たてわり遠足 全学年

まだまだ暑い日が続きます。どの校外学習も歩く活動が多くなります。こまめな水分補給が活動をさせたいと考えています。水筒を体にかけられるよう準備してください。御協力お願いいたします。

## 11月の主な行事予定

1	金	学芸会前日準備(放課後)	16	土	
2	土	学芸会 (村)アカギ木工教室	17	日	
3	日	文化の日 学芸会予備① (村)アカギ木工教室	18	月	【小】図書委集会 【小】クラブ
4	月	振替休日	19	火	
5	火	朝礼 安全・保健指導 ロードレース事前検診 【中2】修学旅行保護者説明会 PTA 全体会	20	水	(中)期末考査
6	水	補食給食 【小5】南崎校外学習事前学習	21	木	(中)期末考査
7	木	【中1】研究授業	22	金	(中)期末考査 【小6】英検 ESG
8	金	避難訓練(不審者) 【小1】研究授業	23	土	勤労感謝の日
9	土	学芸会予備② 【中12】実力テスト	24	日	【中3】スピーキングテスト
10	日	英検②二次	25	月	【小】4年生集会 【小】クラブ
11	月	中朝礼 【中3】保育実習 【小・中】委員会	26	火	
12	火	【小5】南崎環境保全学習	27	水	
13	水	【小4】北村校外学習 【中】期末考査1週間前 部活動停止期間～21日	28	木	歯科検診
14	木	【小6】研究授業	29	金	【小】たてわり遠足
15	金	【中】研究授業	30	土	